



# ひしのみだより

令和6年12月2日  
文責 園長 江頭一寛

## 年の暮れを迎えて

11月中旬以降、めっきり冷え込むようになり、そろそろ朝は霜が降りるのではないかと思われるようになりました。秋らしい時期は非常に短く、一足とびに夏から冬を迎えたようです。それでも、子どもたちは陽射しの下、園庭で元気に遊んだり、ぐずついた天気の場合は室内やホールで遊んだりしています。また、異年齢で遊ぶ姿も数多く見られました。

12月は保護者の皆様におかれましては、いろいろと多忙な日々になるかと思えます。一方、子どもたちはもちつき会やクリスマス会などの園の行事、ご家族との年末に向けての楽しい催しを楽しみにしていることと思えます。また新年を迎えるにあたっては、大掃除や買い物等あるかと思えますので、是非子どもたちにもできる範囲でお手伝いをさせてください。子どもたちにとって楽しみな12月ですが、インフルエンザが流行期に入っているようですし、手足口病、マイコプラズマ肺炎もはまっているようです。園でも感染症対策に努めて参りますが、各ご家庭でもお子様の体調管理についてよろしく願いいたします。



## 親子ふれあい会 ご協力ありがとうございました

今年度初めての試みとして、未満児さんは『親子で好きな遊びを楽しもう』、以上児さんは『親子でスタンプラリーをしよう』という企画で会を開催しました。保護者の皆様にはお忙しい中、出席いただきまして誠にありがとうございました。子どもたちはお家の方と一緒にしたので、ハイテンションで遊んだりラリーに取り組んだりしていました。実施後、保護者の皆様から感想をお寄せいただいたので紹介します。◎組「・・・めったに入らない場所で遊んでいるおもちゃで、一緒に過ごせとても良かったです。こうなっているんだ！こうやって遊んでいるんだ！と安心しました。」◎組「・・・普段家で遊ぶのとは違い、たくさんのおもちゃに囲まれて親子で遊ぶ環境は新鮮でした。～中略～ 保育園ということもあり家では見られない姿を見られて嬉しかったです。」◎組「・・・保育園で遊んでいるところを見ることができたり、お友だちとの関わり方を知ることができたり、とてもいい経験になりました。また、仲のいいお友だちのお母さんとも、いろいろとお話できました。」◎組「・・・日々の成長も感じられ『こんなコトもできるんだあー』と新たな発見もあり感動した一日でした。」◎組「・・・普段の先生やお友達との関わり方を見ることができとても新鮮でした。また園のなかを『こっちだよ！！』と引っぱって連れて行ってとてもたくましかったです。」◎組「・・・園での様子を見られたり、苦手な事等が見られたりしてよかったです。最後も人前で自分の意見が言えているのを見て成長を感じました。」（※各感想は一部分を抜粋しています。ご了承ください。）この他にもたくさんのご感想をいただきました。次年度に向けて是非参考にさせていただき、改善を加えていきたいと思えます。



## 園内研修を実施

11月22日に佐賀龍谷短期大学から講師の先生をお招きし、午前中に年長児さんの研究保育をI先生がされた後、午後から未満児担任、以上児担任毎に、研修を行いました。子どもたちの遊びを通して「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5領域の評価観点に基づいて、当日の子どもたちの遊びの中での言動から、個々の先生方が感じた良かった点、改善点について話し合いを行いました。それぞれの先生の視点から意見を出し合い、講師の先生からの助言等を通して、先生方一人ひとりが新たな気づきを得たり、今後配慮していくべき点を確認したりされました。今月の12日（木）は講師にマチコミでも配信しておりますが、全国的に著名な内田伸子先生が来園され、園内研修、保護者の方へのフリー参観及び講演、を予定しております。お忙しい中とは存じますが保護者の皆様にも来園いただけますと幸いです。

